

(社)日本オリエンテーリング協会
 〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館内
 TEL03-3467-4548 FAX03-3467-4549 Email orienteering@japan-sports.or.jp

平成 20 年度主催 公認大会

パーク0ツア関西 兵庫大会 9月28日(日) 兵庫
 白鷹山口ゲイニング 9月28日(日) 山形
 パーク0ツア関西 京都大会 10月19日(日) 京都
 第50回中日東海ブロックO大会 11月2日(日) 愛知
 雲仙 2daysO大会 11月8,9日(土、日) 長崎
 パーク0ツア関西 滋賀大会 11月16日(日) 滋賀
 第29回京葉 OLC 南房総 2日間大会(11月22-23日)千葉
 (全日本スプリントO大会 23日[主催])
 オリエンテーリング in 朝霧(ロゲイニング) 11月30日(日)
 第17回全日本リレーO選手権大会 12月7日(日) 三重
 ときわ走林会O大会(2月15日) 茨城
 スキーオリエンテーリング世界選手権 3月3~8日北海道
 第35回全日本O大会 平成21年3月22日(日) 神奈川

『エリート・トレイルOのためのテクニカルガイド ライン(IOF)』の適用について

このたび、IOFのトレイルO委員会において、「エリート・トレイルOのためのテクニカル・ガイドライン」が作成され、世界共通のガイドラインとして、各国でもこれに添って実施して行こうということになりましたので、日本においても、このガイドラインに基づいて実施していくこととしました。

ガイドラインの基本的な考え方は全てのクラスに適用されるものですが、とくにE、Aなどの上級クラスについては、このガイドラインに添って実施して下さい。

このガイドラインは最終版ではなく、実際に適用した場合に発生する事例について検討を重ね、より適切な内容の充実を図ってゆくものです。したがって、実施に当たって問題点を発見した場合は、日本トレイルO委員会までその内容を連絡願います。

日本トレイルO委員会ではその意見を整理・検討し、必要な場合はIOFトレイルO委員会へ意見具申を行います。

このガイドラインと現行競技規則と比較した場合、その見直し、改正が必要となるところもありますが、このガイドラインのさらなる内容の充実をみて、国際競技規則の改正に併せて行うことにします。

テクニカルガイドラインは、IOFホームページ(下記アドレス)に掲載されています。PDFファイルで 1.92MBあります。現在、IOFトレイルO委員の小山氏において翻訳中です。

http://www.orienteering.org/i3/index.php?/iof2006/document_library/rules_and_guidelines/trail_orienteering

2008.8.18 JOAトレイルO委員会 委員長 櫻内保幹

平成 20年度全日本リレーオリエンテーリング選手権大会

JOAは三重県オリエンテーリング協会の主管で12月7日(日)三重県津市「東青山四季のさと」にて17回目となる全日本リレーオリエンテーリング選手権大会を下記のとおり開催します。今年も白熱したレース展開が期待されます。各都道府県から多数の参加を期待しております。詳しくはすでに各都道府県協会に開催要項をお送りしています。またJOAのホームページでも公開しております。

クラス (すべて3人によるリレー形式です)

クラス名	年齢構成
ME(男子日本選手権)	年齢制限なし
WE(女子日本選手権)	年齢制限なし
MS(シニア男子選手権)	35歳以上
WS(シニア女子選手権)	30歳以上
MJ(ジュニア男子選手権)	21歳以下
WJ(ジュニア女子選手権)	21歳以下
MV(ベテラン男子選手権)	50歳以上
WV(ベテラン女子選手権)	45歳以上
XV(スーパーベテラン選手権)	男子65歳以上 女子50歳以上

参加申込

(1) 出場クラス登録: 所定の様式により下記期限までにJOAへ提出してください。期限は送信・消印有効です

- ・出場クラス登録期限 平成20年10月31日(金)
- ・連合チーム登録期限 平成20年11月7日(金)
- ・参加費納入先 郵便振替 口座:00130-8-81573 加入者名:オリエンテーリング大会事務局

(2) 選手登録: 所定の様式により提出 平成20年11月10日(月)送信・消印有効

(3) 走順登録: 12月4日(木) 正午必着 期限以降の変更は事故や疾病などの理由以外には認めません。変更が必要な場合は監督が理由を明記し、証明書類添付の上、大会本部に提出してください。

参加規定

(1) 選手権クラスへの参加はJOA加盟の都道府県協会(以下「会員」という)とします。(2) 選手権の各クラスへ、会員から複数のチームが参加できるものとする。(3) 会員選手団の構成は、団長、監督および選手とし、相互に兼ねることが出来ます。(4) 補欠選手は各チーム1名以内とします。同一クラスに複数のチームを参加する会員は、チーム数に相当する人数までを、複数チームに共通の補欠として登録することができます。チームの欠員の補充は補欠登録された選手からのみ可とします。(6) 会員が単独でチームを構成できない場合、隣接もしくは同一ブロック内の2つの会員による連合チームも参加できるものとします。